

情報セキュリティ基本方針

株式会社NTTデータ・エム・シー・エスは、情報処理サービス業に携わる企業として、「情報セキュリティ」が事業運営上の最重要事項であると認識しています。

当社は、お客様からお預かりする情報をはじめ、当社が業務上保有する全ての情報（以下、情報資産という）に対するセキュリティ保護を絶対的なものとすべく、以下の情報セキュリティ基本方針のもとに総合的な情報セキュリティ対策活動に取り組みます。

1. ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)の構築

当社は、社内に情報セキュリティ統括管理責任者を設置し、情報セキュリティ管理規程を整備して、ISMSを構築・運用します。

2. 法令遵守

当社は、情報セキュリティに関する法令及び規制上の要求事項を遵守します。

3. 情報セキュリティ教育

当社は、当社で働く全ての人（以下、全従業員という）に対しセキュリティ教育を実施し、全従業員のセキュリティ意識を保てるように徹底します。

4. リスク対応

当社は、情報資産に対する不正アクセス、漏洩、改ざん、紛失、破壊などを防止するためにリスクアセスメントの方法を確立し、リスクを分析し、対策を講じます。

5. ISMSの継続的改善

当社は、以上の活動を継続的に改善し、また実施する情報セキュリティ管理体制を確立し、維持します。

2010年4月1日

株式会社NTTデータ・エム・シー・エス

代表取締役社長 本間 仁史